



発行所
伊方町
愛媛県西条郡伊方町湊通
千756-03 伊方局8-0211

総務課
印刷所
豊原社
八幡浜市松栢 22-0144

今月の紙面

二面……敬老の日特集
1400人が長寿祝う
民話と伝説「平家大明神」
三面……健康の窓「歯の病氣」
四面……秋の全国交通安全運動
バイクの自賠責保険
歳時記「遠足」

霊柩車が利用できます

バン型は無料、9月から運行開始

国の許可待ちになっていた霊柩車の運行が九月一日から始まりました。車種は二種類あり、ライトバン型は無料、宮型は六千円だけ負担していただきます。利用は火葬の届出の際に申し込んでください。

九月一日から霊柩車の運行の運行許可が八月末に下りたが、町と八幡浜市にある冠婚葬祭業者のサード社(旧南子冠婚葬祭互助会)との間

で委託契約を結んで運行開始するものです。申し込み方法は、従来の火葬や死亡届を町へ提出する際、併せて霊柩車の利用申し込みをしてください。

車種はライトバン型、宮型の二種類あります。希望する日時に二台も空いているときはどちらでも使えます。しかし、希望の車種が空いていない場合もあります。このようなときは、日時を変更するか空いている車を使っているか空いていない車を使っているかだけ早めに申し込んでください。

ただし、霊柩車を使わず自分で車を用意するというかたには、町から補助金として町から六千円の補助金を交付します。

委託運行

町では、三年前の昭和五十六年から霊柩車の導入方法などについて本格的検討を開始しました。

当初は、町で車を用意して運行する方法なども検討しましたが、年間九十件程度の火葬件数では費用がかなり高くなることや一千万円以上もする宮型車の購入はできないなど、今回の委託運行となったものです。

運行には高松陸運局の許可

宮型は六千円必要

町内のかたが霊柩車を利用される時は、町から補助金として町から六千円の補助金を交付します。

ただし、霊柩車を使わず自分で車を用意するというかたには、町から補助金として町から六千円の補助金を交付します。

豪華な宮型を希望されるかたは六千円だけ使われるかたに負担していただきます。車は二台とも二千CCクラスの、八月に購入されたばかりの新車です。付添いは助手席に一人乗れます。

無料で利用できるライトバン型は外表が濃紺で、極(ひつぎ)を入れる内部は濃いねずみ色の布クロスで仕上げられ、小さなシャンデリアも付いています。

お願い

- 火葬をされる時は次のことを守ってください。
- ▽棺の中へ物を入れないこと。特にビン・カン類は高熱で破裂して危険。
- ▽火葬執行車を自動車で送迎すること。
- ▽吉川と三市さん(湊浦)火葬中は、火葬場と喪主宅との連絡のため二人は控室で待機すること。



前面と後部から見たライトバン型。この車種は無料で利用できます



豪華な宮型車。個人負担が必要です

水道工事にご協力を

来年3月までに16部落整備

町水道課では、南子用水の受け入れに伴う水道管布設替工事、九月末から実施します。工事は部落内配管が主となり、通行に大変迷惑をおかけいたします。一部で時間断水をする場合がありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



行政相談週間

十月十四日から二十日まで

一日行政相談所

午後一時から四時まで
伊方町民会館

みんなの胸に
赤い羽根



10月1日から共同募金運動が始まります

1,400人が長寿祝う

年々伸びる平均寿命

いよいよ人生80年代の到来

九月十五日は「敬老の日」。この日から二十一日までの一週間は「老人福祉週間」です。

長年にわたり社会に貢献してこられた、おじいちゃん・おばあちゃんをいたわり、長寿を祝うために昭和二十六年に設けられました。町内には一千四百三十六人おられます。

こうした週間を機会に、お年寄りの福祉について関心と理解を一層深め、生きがいのある社会づくりに努めましょう。

左欄には恒例のお年寄り番付を、下欄では金婚式・米寿の皆さんを紹介いたします。

敬老の日

人生八十年代の到来――。

年々、平均寿命が伸びる長寿国・日本。今年の厚生省の発表によりますと、昨年まで世界一の長寿国だった北欧のアイスランドを抜き、わが国は男女とも長寿国ナンバーワンになりました。

あつという間に世界のトップとなった平均寿命は、男性が七十四・二歳、女性が七十九・七八歳です。

こうしたお年寄りの皆さんをいたわり、長寿のお祝いをするのが「敬老の日」です。町内それぞれの部落では、踊りや歌など多彩な催しが行われました。

着実に進む高齢化社会

厚生省が九月十一日に発表した全国の高齢者名簿により、九月末までに百歳以上になるお年寄りは全国で一千五百六十三人、内訳は男子が三百四十七人、女子は一千二百一十六人です。昨年より二百九人も増えています。

今年も日本一の最高齢者は



があった敬老の日。おじいちゃん、おばあちゃん笑顔が印象に残りました

金婚式

昭和十年に結婚して五十年、今年金婚式を迎えられた。おしどり夫婦が町内に十四組あります。

(昨午十八組) あります。

14組と66人を表彰

新口 深・シマエ(大浜)
門田泰彦・力子(中之浜)
中田平男・マツエ(中之浜)
林 慎一・ヤエコ(湊浦)
大富富太郎・テルコ
(小中浦)
井上伊勢雄・マサヲ
(小中浦)
松田藤雄・イツエ(川永田)
篠川常雄・ナミエ(川永田)
谷口政重・フミコ(豊之浦)
大澤末廣・ミタケ(畑)
上田好藏・ナツノ(畑)
根来六治郎・アサ子(西)
成本久三・トラ(二見)
道元本藏・シズヲ(鳥津)

健康老人

今年も、町の国民健康保険加入者の中で、一年間病院などで診療を全く受けなかった七十歳以上のかたがたを「健康老人」として表彰しました。

今年は、次の五十五人の皆さんに表彰状と金一封を贈りました。

65歳以上のお年寄り

部落名	人数	人口割合	部落名	人数	人口割合
大浜	114人	16.4%	奥	45人	16.5%
中之浜	53人	17.7%	向	50人	16.8%
仁田之浜	63人	12.0%	畑	67人	20.6%
河内	70人	15.6%	須賀	54人	18.2%
湊浦一	144人	12.4%	久保	33人	19.0%
湊浦二	20人	24.4%	西	42人	19.6%
小中浦	39人	15.3%	二見	30人	18.4%
伊方越	27人	16.8%	加周	32人	16.8%
亀浦	28人	16.1%	田之浦	67人	22.9%
中浦	57人	14.8%	古屋敷	35人	25.7%
川永田一	135人	19.6%	大木成	31人	19.4%
川永田二	32人	16.7%	鳥津	48人	32.4%
豊之浦	120人	13.9%	合計	1,436人	16.7%

米寿

今年数えて八十八歳。明治三十年生まれで米寿を迎えられた皆さん、おめでとうございませう。

記念に、県知事から米盃、町から赤座布団とお祝い状を贈りました。今年は次の十一人(昨年十三人)の皆さんです。

谷口ルキ(大浜) 二宮形吉(中浜) 西田カメツル・徳田稔(湊浦) 山本オイシ(小中浦) 兵頭ムメヨ(川永田) 武智

(川永田) 奥田泰三
(中浦) 浅田藤・稲月サカエ
(西) 梶谷駒勢・梶谷サカエ
(久保) 亀田良一・松田水伯
(豊之浦) 中田百蔵・林義兼
(伊方越) 中野イセヲ
(亀浦) 前田サオ
(畑) 廣野房一
(須賀) 亀田勇平治・得能恒義
(西) 阿部良知・徳田アサノ
(二見) 岩井井介・上田ツ子
(加周) 重岡義政・二宮ルキ
(田之浦) 北野カネヨ・二宮

民話と伝説

原文/伊方町誌 補作/岡村 豊
挿絵/宇都宮利久(前伊方小教頭)

てお参りをとりまら。それから、年末の十二月二十九日から正月の三日間はお参りをあけますが、毎年、新の二月二十八日の祭日には「平家大明神」と書いた大きな幟を立て、お鏡餅やご飯・御神酒・魚の煮付け・果物・野菜などをお供えしよります。

祠をたんで行きよります。昔から源氏は白旗、平氏は赤旗じやいいます。平氏は「葉」と言ったそ。また、一説には、神戶市須磨寺にある平教盛の遺物ともいわれます。

この詩吟は、一八八四年(寿永三)、源義経が平家の軍を攻め、須磨の海岸に悲しく散った平教盛の哀話を読んだもので、「の谷」の陣営も遂に支えきれず、敗者平家の最期はまことに哀れで人を悲しませる戦いで終った。須磨の海岸には残月ばかり、戦のさなか、岩の中で哀しい調べを吹いていた者が誰であらうか。これぞ平教盛

源平由来の地

この湊浦には、あちこちに「平家さまじやいいうて、祭ったところがわりとだいたいありますが、祭られていた所も、竹山屋敷内、道路ばたなどときまじやい、素焼きの小さな祠から、こんまいけんども造のりっばお社つくりと造りもいろいろです。

平家大明神

やっばり、十一世紀末から十二世紀末の平家時代後期です。昔の源氏と平氏がお互いに盛衰興亡を繰り返した時代の名残りで、毎年、新の五月二十日には、神前に鯛や御神米・果物・野菜・御神酒・お塩・お水をお供えして、八幡神社の神主さんに来てもらって、お参りをしよります。毎朝のように祠の周りをきれいに掃き清め、お水をお供え

杜氏さん酒づくり学ぶ

伝統を誇る西宇和郡杜氏組合(西平寿衛組合長)主催の第70回夏期酒造講習会が、8月21日と22日の2日間伊方町民会館で開かれました。

講習会には組合員55人が参加。高松国税局の伊藤鑑定官室長ら6人の講師を招いて、原料米の処理、生産と貯蔵出荷管理などに熱心に耳を傾けていました。



夏期講習で熱心に耳を傾ける杜氏さん

川永田で“太陽の広場”

川永田保育所設立10周年を記念して、8月24日川永田公民館裏の広場で“太陽の広場”が開催されました。

太陽の広場は、地域の人たちとのふれあいを深めながら子供たちに豊かな心情を、お母さんには温かい家庭を築いてもらおうと県下各地で行われているものです。

当日は、ミニ夜店で出店・踊り・カラオケなど盛りだくさんの催しがありました。



多勢の人でにぎわった太陽の広場

ソフトで伊方小県優勝

8月11日と12日の2日間、砥部町の県総合運動公園で第17回県スポーツ少年大会が開催され、ソフトボールの部Aブロックで伊方小スポーツ少年団が優勝しました。

大会はソフトボール・ミニバスケットボール・軟式野球など7種目が行われました。ソフトボールには、県下から96チームが参加。6ブロックに分かれ熱戦が繰り広げられたものです。



県優勝に輝いた伊方小の選手



東方大関 上島竹松さん (加周) 91歳



東方横綱 井上與之平さん (須賀) 94歳



米勇 武智英雄さん (須賀) 88歳



金婚式 松田藤雄・イツエさん (川永田)



東方関脇 青木松之助さん (小中浦) 91歳



皆さん お元気です

鹿児島県の泉重千代さんが百十九歳です。町内でもお年寄りの増加が



井上さん(豊之浦)が 3年連続

町内一の長寿は、井上トミさんと98歳。3年連続の町内一です。男子は井田さんが昨年次いでトップ。 —敬称略—

勲進元 伊方町 お年寄り番付							昭和59年9月20日現在		
東方 (男)				西方 (女)					
氏名	年齢	住所	位置	氏名	年齢	住所			
井田與之平	94	須賀	横綱	井上トミ	98	豊之浦			
上島竹松	91	加周	大関	川内ハツノ	97	向			
青木松之助	91	小中浦	関脇	佐々木サノ	97	湊浦1			
三根生伊勢松	90	須賀	小结	高橋フジエ	97	田之浦			
由中芳久	88	川永田1	前頭1	古田夕子	97	田之浦			
中田興一	88	湊浦1	2	久保タヨ	96	大成			
清家宗市	88	亀浦	3	市末ミワ	94	小中浦			
鳥津若松	88	鳥津	4	神野イセヨ	94	伊方越			
松澤浪太郎	88	湊浦1	5	小泉ミヤ	94	川永田2			
山口平太郎	87	河内	6	岩井チドリ	94	小中浦			
武智英雄	87	須賀	7	篠川タツヨ	93	川永田1			
古田玉春	87	大成	8	前田サオ	93	亀浦			
二宮形吉	87	中之浜	9	山口イノヨ	92	仁田之浜			
大成金右衛門	86	大成	10	渡邊キトノ	92	豊之浦			
徳田稔	86	湊浦1	11	宮崎チヨノ	92	大浜			
上田辨三	86	二見	12	上田タニ	91	豊之浦			
得能三太	86	畑	13	稲月シヅエ	91	川永田1			
成本久之丈	85	二見	14	田口シズエ	91	湊浦1			
岡村吉治	85	須賀	15	登口ヲカヤ	91	須賀			
福島久右衛門	85	豊之浦	16	岩井イセ	90	二見			



多彩な催

英雄・阿部 タケヨ(須賀) 小島ヨシエ(古屋) 敬 古田玉春・大成金右衛門

—敬称略—

ヤスキ・野田義満・古田菊佳・古田ナルミ・山下春義(古屋敷) 小島ヨシエ・辻本照道・渡辺一明 (大成) 大成金右衛門・塩崎キクヨ —敬称略—

歯の病気

健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。



歯を磨くと血が出る
血が出るから、そとと磨く
柔らかい歯ブラシに換える
それでも、血が出る
こういふ人は、いせんか。
なせでしょう。いまのまま
でいいのでしょうか。
それは、いわゆる歯槽膿
漏(しそうのうろう)とい
う病気です。この病気も、
痛みがなく進行します。痛
みが出たときは、かなり進
行しています。
はじめのうちは、血が出
ても生活(食事など)には
支障はそれほどないでし

歯をみがくときに、歯だ
けではなく歯ぐきをいっしょ
にフッソーシしてやるので
す。このとき、少しくらい
血が出るのも大丈夫です。血
が出るのは、みがきかたが
足りなかったせいもありま
す。
毎日しっかりとみがいてい
ると、そのうち出なくなり
ます。いつまでも血が出る
ときには、歯槽膿漏が進行
してきますので、歯科医に
相談ください。少しくらい
血が出て、怖がらずに、
しっかりとみがいて、と血
は出なくなるのです。
歯は、健康の窓口です。
(西岡信一 町見歯科診療所長)

歳時記

遠足

秋、楽しい遠足のシーズンです。遠足は、遠い足と書くのに、なぜ歩かないで、バスや電車で行くのかな。と子供のときに不思議に思ったものです。

文部省の小学校指導要領には、遠足は、校外で見聞を広め、集団生活の決まりや道徳について、望ましい体験をつむことが出来る特別活動として位置づけられています。

ところが、ひところは、デラックス・バスなどで遠出をするのが流行しました。それが最近になって、森の中を歩き自然観察をしたり、森林浴をしたりするプランを採り入れる学校も目につくようになりました。

もっとも、北海道などでは、以前から炊事遠足といって、全校生徒がそろって川べりなどに行き、みんなで炊事をし食事をとるといふ行事をやっている学校がたくさんあるようです。

さて、秋の話題をもう一つ。毎年この時期になると、収穫を祝って各地で「米」にまつわるいろいろな祭りや催しが行われます。

日本人の主食は、何と云ってもお米。そのお米を中心とする「日本型食生活」は、日本人全体で見ると、ほぼ理想的な栄養摂取の状態にあります。しかし、世代によっては食事内容に偏りが見られます。

特に若い世代の食生活は、手軽に食べられるインスタント食品やボリュームのある献立

が中心となっており、栄養バランスに無関心な傾向が目立ちます。理想的な栄養をとるためにも、若い人々や幼い子供を持つお母さん方は、もう一度毎日の食生活を見直してみたいかがでしょうか。



さあやが君



交通事故による負傷者は年間約六十五万人で、九千人以上の方が死亡しています。まさに交通戦争です。

《県下は非常事態》 八月十一日、県下の交通事故による死者は百人に達しました。昨年より二カ月以上も早く、増加率は全国一位という不名誉な記録となりました。

《町内も急増》 昨年二月から町内の交通事故状況を毎月下欄に掲載して



交通安全運動が行われます。運転者や歩行者も、いっしょになって事故防止に取り組ましましょう。今年の運動のスローガンは「忘れないうシートベルトと息いやり」です。

安全速度と思いやり

21日から秋の交通安全運動

交通安全運動が行われます。運転者や歩行者も、いっしょになって事故防止に取り組ましましょう。

バイクの自賠責保険 期限は切れていませんか

バイクをお持ちの皆さん、自賠責保険や自賠責共済の期限は切れていませんか。バイクも普通の自動車と同じように自賠責保険(共済)への加入が義務付けられています。

町内の交通事故

Table showing traffic accident statistics for the town, including dates (8/1, 8/9, 8/23) and counts for incidents (54, 23) and injuries (9, 8).

お札

- List of names and amounts for donations: 福岡県大野城市山田一丁目... 八千九百円, etc.

まごころ銀行

湊浦の山下朝樹さんから二尊交まるとして十万円のお寄付がありました。町では、まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただきます。

人

昭和59年8月1日現在 世帯数2,580戸(-1戸) 人口8,596人(男4,141人(-8人) (-16人) 女4,455人(-8人))

えんむすび

昭和59年7月1日 17月31日 氏名 本籍

おくやみ

昭和59年7月1日 17月31日 死亡者 年齢 住所

人権コーナー

思いやり すてるな おとすな わすれるな 二宮泰教くん(九町小六年) 二百くんの作品は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した人権作品で、標語部門の「町議会議長賞」に選ばれたものです。

こちら編纂室

やっとな秋が終り、さわやかな秋が足早にやってきました。お天気の統計を見ますと、全国的に晴れの日が多いのは十月だそうです。県下でも、昨年の十月は晴れの日が十六日、曇りや晴れと曇りや曇りの日などが十一日、雨の日が四日間だけでした。

